

Cisco 主催「オフィスにおける省エネ対策セミナー」レポート

2011年3月3日（木）にシスコシステムズ合同会社（以下、シスコ）は、シスコのビジネスパートナー向けに「オフィスにおける省エネ対策セミナー」を開催し、その中で当社常務取締役白木道人が「快適なワークスタイルと、省エネルギーの両立を支援する Ubiteq Green Service の紹介」と題した講演致しました。

■ セミナー概要

名称	オフィスにおける省エネ対策セミナー
主催	シスコシステムズ合同会社
日程	2011年3月3日（木）13:00～17:00
会場	シスコシステムズ合同会社東京本社
テーマ	ICT（情報通信技術）を活用して、建物や土地など不動産の資産価値増加を目的としたコネクテッドリアルエステートを実現する、オフィスビル全体における省エネ対策・オフィスフロア単位の省エネ対策ソリューションが紹介されました。

■ 会場の様子

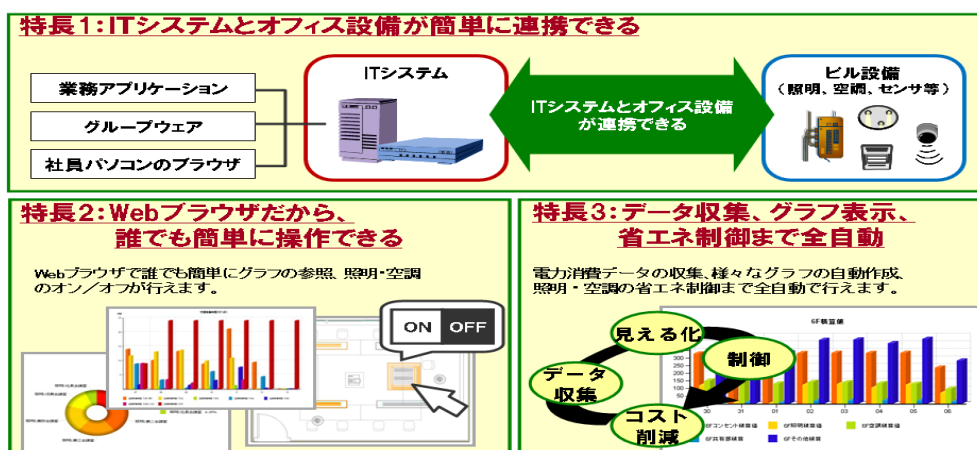
本セミナーは、シスコが国内で展開している、ICTの活用を通じて、建物や土地などの不動産の資産価値増加を目的としたコネクテッドリアルエステート事業に関するソリューションの紹介をテーマとして開催されました。セミナーには、改正省エネ法を見据えて省エネ関連製品の販売を検討されているシスコパートナーや他社との事業アライアンスを検討されている企業など様々な業種の営業推進担当者様、部門責任者様が多数出席されました。

省エネに関心の高い方を対象にしたセミナーであったこともあり、参加者は講演を熱心に聞き、終了後も今後の事業展開に関する質問や情報交換などが積極的に行われていました。

■ ユビテックからの講演概要

1) 「Ubiteq Green Service」(以下、UGS)のご提案

「自然にできてしまう、やりたくなる省エネ」を先進のユビキタス技術で実現する環境ソリューション（図1ご参照）をご紹介します。



(図1)

具体的には、2010年4月に施行された改正省エネ法への対応状況の分析結果を説明した上で、今後効果的に省エネ作業を進めていくためにUGSを有効活用する方法を提案させていただきました。

また2009年12月に発表した、シスコのサービス統合型ルータ Cisco ISR シリーズが提供するネットワークサービス機能とユビテックの BX-Office アプリケーションを組み合わせた「CFMS by BX-Office」、更に「CFMS by BX-Office」を SaaS 型ソリューションとして進化させた「CFMS-II」についての商品概要を説明し、一般的な大企業が行っている省エネ活動と比較してUGSを導入することによってどのようなメリットが享受できるかについて、ユビテック社内で実際に行っている活動内容をご紹介しますながら説明させていただきました（図2ご参照）。

環境を整備する	
一般的大企業での運営指針	ユビテックでは
<p>① オフィスの室内温度は冷房時XX℃、暖房時XX℃とします 寒すぎる冷房や暑すぎる暖房をやめ、冷房時の室内温度をXX℃にするクールビズや、暖房時の室内温度をXX℃にするウォームビズを実施。</p>	<p>① オフィスの室温は 快適に設定。 室内温度を冷房時28℃、暖房時20℃と設定し、更にUGSで、時間によるON/OFF設定を行い、冷やしすぎ、暖めすぎを防止、快適な環境を整えながら、省エネ実施。</p>
<p>② オフィスの照明は、明るすぎないように適正な照度とします 人がいない場所（キャビネットの上や通路など）の蛍光管を抜く等により、照明電力消費量を削減。</p>	<p>② システム化による照明制御の自動化 UGSにより人のいない場所を自動感知、消灯する事で、無駄な照明の削減は対応済み また、昼休みには居室の自動消灯を実施</p>

(図2)

2) 導入事例

実際の導入事例として、BEMS（※1）でエネルギー管理されている省エネビルにUGSを導入したことによって、更なる省エネに成功したキャノンSタワーの事例をご紹介します。各フロアの消費電力の見える化、会議室利用状況のリアルタイム把握、人感センサによる照明自動制御などをICTを使って実現し、省エネビルを更に省エネした成功事例の内容をご説明致しました。

3) デモンストレーション

講演の最後には、デモンストレーションとして、当社の本社執務室および会議室に設置したUGSの稼動状況をリアルタイムでご覧いただきました。電力使用量、グループウェアと連携した会議室の利用状況など実際にお客様に提供するシステムを体感していただきました。

セミナーに参加された多くの方がUGSに興味を持っていただき、終了後に早速個別説明要請も頂くことが出来ました。

※ 1 : BEMS とは Building and Energy Management System の略で、ビル管理システムのことを指す。ビルの機器・設備等の運転管理によってエネルギー消費量の削減を図るためのシステムのこと